

統計多重による多チャンネル伝送システム「MARCH」

1996 年（平成 8）、放送局間の大容量映像プログラム伝送を実現するために、複数のエンコーダ出力を多重し、多チャンネルを一括伝送するマルチエンコーダシステム「MARCH」を開発した。複数のエンコーダ出力を統計多重することで、情報量の総和が平滑化される大群化効果を得ることができ、複数の映像プログラムを効率良く伝送できる。また、システム全体の符号化効率を向上させるだけでなく、従来方式に比べて符号化画像の局所的な画質劣化も抑制する効果がある。

出典：KDD 社史